

「第3期深谷市子ども・子育て支援事業計画」策定のための
子ども・子育て支援に関するアンケート調査ご協力をお願い
(小学生保護者用)

日頃から、市政の運営にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、幼児期の教育や保育をはじめとする、さまざま子育て支援の充実を推進するため、「深谷市子ども・子育て支援事業計画」を定めています。現計画が令和6年度末で終期を迎え、次の「第3期深谷市子ども・子育て支援事業計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する保護者の皆様のご意見・ご要望を計画に反映させるために保護者の皆様にアンケート調査を実施いたします。

本調査は、小学生のお子さんがいらっしゃるご家庭から無作為に1,500名を抽出し、ご協力をお願いしています。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されることのないよう統計的に処理し、本市の計画及び事業実施に利用させていただきます。

本市の子育て支援策を検討するための貴重なご意見とさせていただきたく、期日までにご回答いただけますよう、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年2月 深谷市

【ご回答の方法】

1. 宛名のお子さんの保護者のかたがご回答ください。
2. この調査は無記名です。アンケートに回答することで、個人が特定されることはありません。
3. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

インターネットからの回答も可能です

- 右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、設問にそって順番にご回答ください。
- 市ホームページからもアクセスできます。「●●●●」から回答フォームに移動してください。
- パスワードは●●●●です。
- インターネットで回答した場合、この調査票の提出は不要です。

二次元コード

回答締め切り：令和6年3月18日（月）まで

お問い合わせはこちら

深谷市役所こども青少年課こども青少年政策係

TEL：048-574-6646

お住まいの地域について

問1 現在、お住まいの小学校区はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 深谷小学校区 | 8. 常盤小学校区 | 14. 榛沢小学校区 |
| 2. 深谷西小学校区 | 9. 明戸小学校区 | 15. 本郷小学校区 |
| 3. 桜ヶ丘小学校区 | 10. 大寄小学校区 | 16. 岡部西小学校区 |
| 4. 藤沢小学校区 | 11. 豊里小学校区 | 17. 川本南小学校区 |
| 5. 上柴東小学校区 | 12. 八基小学校区 | 18. 川本北小学校区 |
| 6. 上柴西小学校区 | 13. 岡部小学校区 | 19. 花園小学校区 |
| 7. 幡羅小学校区 | | |

宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 3. 小学3年生 | 5. 小学5年生 |
| 2. 小学2年生 | 4. 小学4年生 | 6. 小学6年生 |

問3 宛名のお子さんを含め、きょうだいの人数は何人ですか。(1つに○)

- | | |
|-------|---------|
| 1. 1人 | 3. 3人 |
| 2. 2人 | 4. 4人以上 |

問4 この調査にご回答いただくかたはどなたですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査にご回答いただくかたの配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんと同じく同居している家族の構成をお答えください。(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 2世代世帯(子どもと親) | 3. その他 () |
| 2. 3世代世帯(子どもと親と祖父母) | |

問7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているかたをお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親 | 5. その他 () |
| 2. 主に母親 | 4. 主に祖父母 | |

子育ての状況や相談・情報等について

問8 子育ては楽しいですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. とても楽しい | 3. どちらともいえない | 5. まったく楽しくない |
| 2. まあ楽しい | 4. あまり楽しくない | |

問9 子育てに負担を感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. まったく感じていない | 3. どちらともいえない | 5. とても感じている |
| 2. あまり感じていない | 4. ある程度感じている | |

問10 子育てにおいて、以下のような悩みや不安、負担を感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 思っていた以上に子どもに手がかかり大変である |
| 2. 自分の時間が持てない |
| 3. 子どもの送迎や行事等の負担が大きい |
| 4. 仕事が思うようにできない |
| 5. 家事が思うようにできない |
| 6. 育児にかかる経済的負担が大きい |
| 7. 育児にかかる身体的、精神的負担が大きい |
| 8. 配偶者や家族の協力があまり得られない |
| 9. 配偶者や家族の協力を得ることの負担が大きい |
| 10. 子育てがきちんとできているという自信が持てない |
| 11. 子育てのことで家族や親族と意見の食い違いに悩むことがある |
| 12. 身の回りに子育ての会話や相談ができる人や手助けしてくれる人がいない |
| 13. 社会から取り残されている気がしたり、孤独を感じることもある |
| 14. 気晴らしできる場所や出かける場所がない |
| 15. イライラして子どもに当たってしまったことがある、又は当たってしまう恐れがある |
| 16. 精神的につらくて、育児や家事等ができなくなってしまったことがある、又はできなくなってしまった恐れがある |
| 17. その他 () |

問１１ 子育てをしていく中で心配ごとや不安なことがあるとき、主に誰（どこ）に相談していますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者や親族	9. インターネットの掲示板やSNS
2. 隣近所の人、知人、友人	10. 市役所の相談窓口（子ども家庭総合支援拠点）
3. 職場の人	11. 学童保育室の支援員
4. 子育て仲間・保護者仲間	12. 教育研究所の職員
5. 学校の先生等	13. 保健センター（母子健康包括支援センター）の職員
6. 医師・保健師等	14. その他（ ）
7. 民生委員・児童委員、主任児童委員	15. 相談できる人がいない
8. 電話相談サービス	16. 相談するような心配ごとや不安なことはない

問１２ 子育てに関する情報を、どこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 親族（親、兄弟姉妹等）	7. 子育て雑誌、育児書
2. 隣近所の人、知人、友人	8. インターネットの掲示板やSNS
3. 子育て仲間・保護者仲間	9. ふかやきずなLINE
4. 学校のお知らせ	10. その他（ ）
5. 市役所のホームページ・広報誌	11. 情報の入手先がない
6. テレビ・ラジオ、新聞	12. 情報の入手手段がわからない

問１３ 子育てに関する情報としてほしいものはどのようなものですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子育てに関する公的制度（手当など）の内容
2. 民間企業等が行っている子育て支援の内容
3. 子育て中の保護者等による身近な口コミ情報
4. 子どものことについて相談できる場所の情報
5. 子どもや親子で行ける遊び場情報
6. 親子で楽しめるイベント情報
7. 子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報
8. 子育てセミナーや講演会などの情報
9. 地域の子育てサークルなどの情報
10. 市全体の情報に加えて、住んでいる地域の詳しい子育て情報
11. その他（ ）
12. 特にない

宛名のお子さんの病気の際の対応について

問14 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。(1つに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1. あった | 2. なかった |
|--------|---------|

【問14で「1. あった」を選んだかたにうかがいます。】

問15 できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思いますか。(1つに○)

- | |
|----------------|
| 1. 利用したい |
| 2. 利用したいとは思わない |

病児・病後児保育施設等とは…

子ども（乳児から小学校に就学している児童）が急な病気になった場合、病院や保育所等の専用スペースにおいて看護師等が保育を行ったり、保育中に体調不良となった子どもを保育所の医務室等において看護師等が緊急的な対応を行う施設等をいいます。利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【問15で「2. 利用したいとは思わない」を選んだかたにうかがいます。】

問16 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ ） |

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問17 宛名のお子さんについて、平日の学校終了後（放課後）の時間、主にどのような場所で過ごしていますか。(主なもの5つまで○)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 自宅で家族と過ごしている | 7. 放課後子ども教室（がんばル〜ム）で過ごしている |
| 2. 自宅で子どもだけで過ごしている | 8. 塾や習い事に通っている |
| 3. 祖父母の家で過ごしている | 9. スポーツ少年団等に参加している |
| 4. 友達の家で過ごしている | 10. 図書館や公民館などで過ごしている |
| 5. 外（公園や広場など）で過ごしている | 11. ファミリーサポートセンターを利用している |
| 6. 学童保育室で過ごしている | 12. その他（ ） |

問18 宛名のお子さんについて、現在の学年にかかわらず、平日の学校終了後（放課後）の時間、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（低学年・高学年のそれぞれあてはまるものすべてに○）

場所	①低学年 (1～3年生)	②高学年 (4～5年生)
1. 自宅	1	1
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2	2
3. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	3	3
4. 放課後子ども教室	4	4
5. 学童保育室（放課後児童クラブ）	5	5
6. ファミリーサポートセンター	6	6
7. その他（公民館、公園など）	7	7

学童保育とは…

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、適切な遊び及び生活の場を提供するものです。市内に33室（公立学童保育室：19室、民間学童クラブ：14室）あります。毎月、保育料とおやつ代等がかかります。

○公立学童保育室の保育時間

平日：放課後から午後6時まで（延長保育：午後6時から午後7時まで）

土曜・学校休業日：午前8時～午後6時まで（延長保育：午前7時30分から8時まで、午後6時から午後7時まで）

○公立学童保育室の休日：日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※ 民間の学童クラブの開室時間及び休日は、多少異なる場合があります。

放課後子ども教室とは…

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを行う取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

深谷市では現在、「がんばル〜ム」として、年平均20回、土曜日の午前中（夏休みなどの長期休暇中は除く）、各小学校の図書室等を利用した自主学習の支援および相談を行っています。現在平日の放課後は一部の小学校で実施しています。テキスト代等として参加費負担があります。

ファミリーサポートセンターとは…

「子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）」と「子育ての応援をしたい人（協力会員）」が会員になり、育児に関する相互援助活動（子どもの送迎や一時的な預かり）を行う事業です。

問19 宛名のお子さんについて、休日（土曜日、日曜日、祝日）を、主にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（主なもの3つまでに○）

1. 自宅で家族と過ごす	7. 放課後子ども教室（がんばル〜ム）で過ごす
2. 自宅で子どもだけで過ごす	8. 塾や習い事に通う
3. 祖父母の家で過ごす	8. スポーツ少年団等に参加する
4. 友達の家で過ごす	9. 図書館や公民館などで過ごす
5. 外（公園や広場など）で過ごす	10. ファミリーサポートセンターを利用する
6. 学童保育室で過ごしている	11. その他（ ）

【問19で「6」を選んだかたにうかがいます。】

問20 宛名のお子さんについて、現在の学年にかかわらず、休日（土曜日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中）の、どの時期に学童保育室を利用したいですか。（低学年・高学年のそれぞれあてはまるものに○）

時期	低学年 (1～3年生)	高学年 (4～5年生)
1. 土曜日	1	1
2. 長期の休暇期間中 (事業の利用には、一定の利用料がかかります)	2	2

保護者の就労状況・職場の両立支援について

問21から問22は、宛名のお子さんの【母親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。
(父子家庭の場合は回答不要です)

問21 現在の就労状況はどれですか。（1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）※
2. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）※
3. 現在は就労していない

※産休・育休・介護休業中を含みます。

【問21で「1」または「2」を選んだかたにうかがいます。】

問22 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。（1つに○）

1. 主に昼間の就労	2. 主に夜間の就労	3. 昼間・夜間の就労、いずれもある
------------	------------	--------------------

問23から問24は、宛名のお子さんの【父親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。

(母子家庭の場合は回答不要です)

問23 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)※ |
| 2. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)※ |
| 3. 現在は就労していない |

※産休・育休・介護休業中を含みます。

【問24で「1～2」を選んだかたにうかがいます。】

問24 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|--------------------|
| 1. 主に昼間の就労 | 2. 主に夜間の就労 | 3. 昼間・夜間の就労、いずれもある |
|------------|------------|--------------------|

深谷市の子育て環境や子育て支援についてうかがいます。

問25 深谷市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. とても子育てしやすいと思う | 4. あまり子育てしやすいとは思わない |
| 2. まあまあ子育てしやすいと思う | 5. 子育てしやすいとは思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問26 これからも深谷市で子育てをして暮らしていきたいですか。(1つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 暮らしたい |
| 2. 別の場所で暮らしてから、深谷市に戻ってきたい |
| 3. 別の場所で暮らしたい |
| 4. わからない(未定を含む) |

問27 次にあげる①～⑮の項目について、深谷市で子育てをする上でどのくらい満足していますか。
(各項目のあてはまるもの1つにそれぞれ○)

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
①子育て相談体制	1	2	3	4	5	6
②学童保育事業の体制や質	1	2	3	4	5	6
③親と子の触れ合いを深める家庭教育の支援	1	2	3	4	5	6
④子どもの健全育成を図る取組	1	2	3	4	5	6
⑤子育て家庭への経済的支援	1	2	3	4	5	6
⑥子育て講演会や情報誌の発行など子育て情報の発信	1	2	3	4	5	6
⑦多子世帯への支援	1	2	3	4	5	6
⑧ひとり親家庭への支援	1	2	3	4	5	6
⑨障がいがある子どもやその家庭への支援	1	2	3	4	5	6
⑩母子保健サービス	1	2	3	4	5	6
⑪子育てしながら働きやすい環境づくり	1	2	3	4	5	6
⑫男性の育児参加を促進できるような環境づくり	1	2	3	4	5	6
⑬子どもの遊び場や公園の整備	1	2	3	4	5	6
⑭安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備	1	2	3	4	5	6
⑮安心して通学や散歩ができる道路や歩道、街路灯などの整備	1	2	3	4	5	6

問28 深谷市において、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(主なもの5つまでに○)

1. 子育て相談体制の充実
2. 学童保育事業の充実
3. 親と子の触れ合いを深める家庭教育の推進
4. 子どもの健全育成を図る取組の充実
5. 子育て家庭への経済的支援の充実
6. 子育て講演会や情報誌の発行など子育て情報の充実
7. 多子世帯への支援の充実
8. ひとり親家庭への支援の充実
9. 障がいがある子どもやその家庭への支援の充実
10. 母子保健サービスの充実
11. 子育てしながら働きやすい環境づくり
12. 男性の育児参加を促進できるような環境づくり
13. 子どもの遊び場や公園の整備
14. 安心して子どもが医療機関にかかる体制の整備
15. 安心して通学や散歩ができる道路や歩道、街路灯などの整備
16. その他 ()

問29 地域において子どもや若者を育てていくために、深谷市において、どのような取組に力を入れていくべきであると考えますか。

(主なもの3つに○)

1. 子どもや若者の人格や個性を尊重し、権利を保障するための取組
2. 多様な遊びや体験、活躍できる機会の充実
3. 子どもや若者への切れ目のない保健・医療の提供
4. 子どもの貧困対策
5. 障がいのある子どもや医療的ケアが必要な子ども等に対する支援
6. 児童虐待の防止や社会での養護が必要な子ども、ヤングケアラー等への支援
7. 子ども・若者の自殺対策や犯罪などから子ども・若者を守るための取組
8. その他 ()
9. わからない

問30 深谷市では現在、屋内型の子どもの遊び場として「(仮称)こども館」の整備を進めていますが、その取り組みを知っていますか。(1つに○)

- 1. 知っている
- 2. 知らない・初めて聞いた

(仮称)こども館とは…

深谷市では、子どもたちの健やかな成長を支援するため、天候に左右されない屋内型の子育てパークである「こども館」を、「幼稚園」との複合施設として新たに建設を進め、深谷市立図書館の北側の敷地内に、令和8年度のオープンを目指しています。

こども館のメインとなるプレイホールは、大型遊具のほかに赤ちゃんの遊べるコーナーを設置します。そのほか、工作や調理ができる創作活動室、楽器演奏やダンスが楽しめる音楽室、親子で読み聞かせができる図書室などを設置していきます。

問31 深谷市の子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、**令和6年3月18日(月)まで**ご投函ください。